

# 第183回電波利用懇話会 「デジタル変革時代の電波政策について」

ご 案 内

一般社団法人電波産業会

我が国においては、持続可能（サステナブル）な社会の実現、地方の活性化、国際競争力の強化、災害対策なども含めた安全・安心な社会の構築は、喫緊の課題であり、産学官の連携の下、我が国の政策がどのように各課題に貢献するのかを踏まえつつ、あらゆる政策を総動員して対応する必要があります。

また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)を一つの契機に、「新たな日常」の確立や経済活動の維持・発展に必要な社会全体のデジタル変革が今後一層進んでいくことが見込まれています。IoT、ビッグデータ、AIをはじめとした先端技術や「新たな日常」に必要なデジタル技術をあらゆる産業や生活分野に取り入れることにより、我が国の課題解決や一層の経済成長を目指すデジタル変革時代において、電波は必要不可欠なインフラとなります。

そのようなデジタル変革時代においては、電波利用産業が更に発展し、電波利用のニーズが飛躍的に拡大すると見込まれる一方、電波は有限希少な国民共有の財産であることに鑑みれば、今後、より一層電波の公平かつ能率的な利用の促進が求められています。

このため、令和2年（2020年）11月から、「デジタル変革時代の電波政策懇談会」（座長：三友仁志 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）が開催され、今後の電波利用の将来像に加え、デジタル変革時代の電波政策上の課題並びに電波有効利用に向けた新たな目標設定及び実現方策について、包括的な検討を行ってきました。

今回の電波利用懇話会では、総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 企画官 柳迫 泰宏様をお迎えして、2021年8月頃に報告書が取りまとめ予定のデジタル変革時代の電波政策についてご報告いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

## 記

- 1 日 時：2021年9月15日(水) 午後2時から午後3時
- 2 場所・形態：オンラインセミナー
- 3 題 名：デジタル変革時代の電波政策について
- 4 講 師：総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 企画官 柳迫 泰宏様
- 5 参 加 者：180名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）  
ARIB正会員、賛助会員のみ申し込みできます。
- 6 申 込 先：当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込ください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費：無料
- 8 問 合 せ 先：企画国際部 電波利用懇話会事務局 岡部 まで

TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar2021@arib.or.jp](mailto:arib-seminar2021@arib.or.jp)

以上